

新しい展示が
はじまるよ♪



【特別展「水のまつり～導水・湧水への祈り」を開催します】

自然とともに暮らしてきた私たちの祖先は、生活のなかで欠かすことのできない水に対して、敬意を表すとともに安定した暮らしを願って水のまつりを行っていたと考えられています。

松阪市宝塚町、光町にまたがる宝塚1号墳の造り出しからは立ち飾りを持った日本最大の船形埴輪が発見され注目を集めていますが、他にも出土した埴輪の中で重要な意味を持つものとして圀形埴輪があります。圀形埴輪は塀のような囲いをもつ埴輪で、宝塚1号墳の造り出しからは3点の圀形埴輪が出土しています。また、いずれも囲いの中に家形の埴輪が納められ、さらにその中に導水施設を表す土製品と湧水施設を表す土製品がそれぞれに配置されていたことが分かっています。こうした埴輪の存在は、この地域の権力者が水のまつりを行っていたことを私たちに教えてくれます。



圀形埴輪（導水施設）

【宝塚1号墳出土】

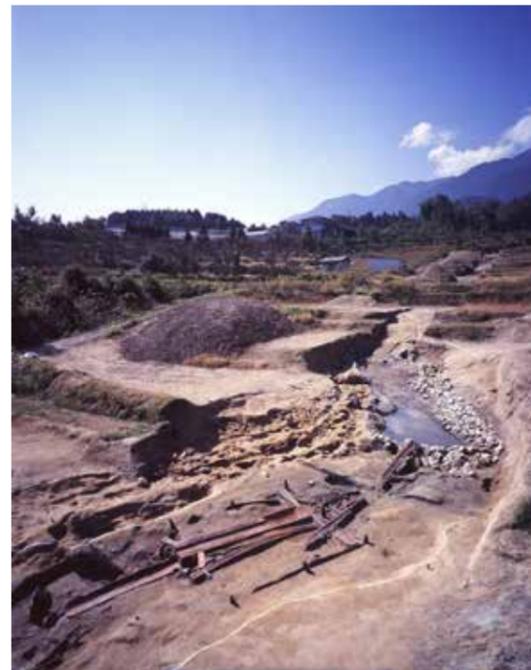


圀形埴輪（湧水施設）

【宝塚1号墳出土】

では、水のまつりとはどのようなものでしょうか。奈良県御所市にある南郷大東遺跡では宝塚1号墳の圀形埴輪に表された導水施設とよく似た施設が見つかり、水のまつりが行われた場だと考えられています。この遺跡からは水を溜める槽と水を流す溝を持った木樋が見つかり、不純物を沈殿させ、浄化された水を取り出す仕組みが作られていたことが分かっています。おそらくこの浄化された清らかな水を使って祈りを捧げていたのでしょう。

文化財センターはにわ館では10月3日(土)から11月29日(日)まで、特別展「水のまつり～導水・湧水への祈り～」を開催します。水のまつりに関する各地の資料を集め、水のまつりとは何か、水と人びとの結びつきについて分かりやすく展示しますので、是非一度お越しください。(担当)



南郷大東遺跡の導水施設

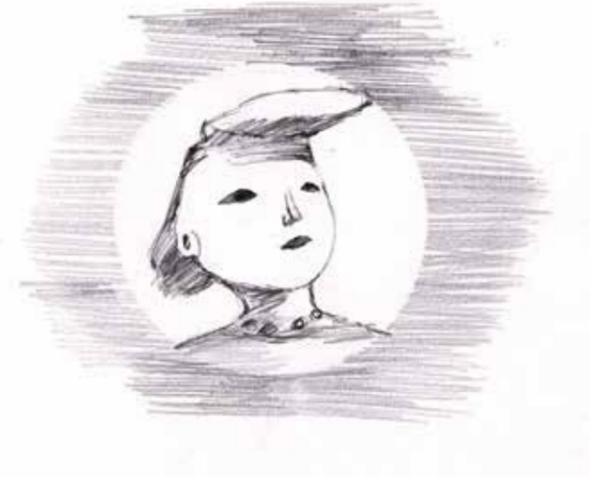
(写真：奈良県立橿原考古学研究所提供)

【神無月のころ・・・】

みのりの秋は今が本番。わたしたちのうまは、食べてよし、見てよし、住んでよし。古来より自然と融合した日々のいとなの中で、天地の精霊たちは、わたしたちにこころの豊かさをもたらしてくれた。そして、この月、神々は出雲に集まり、なにやら縁結びの相談事…、お留守番の神さまもいるらしいが、貧乏くじを引かされたのは誰かな。

秋の月は殊に美しい。今年の中秋の名月は9月27日で、翌日はスーパームーンだった。

10月の満月は28日午後9時ごろ、すこし冷気を感じながらお月見もいいかな。月が日を追うて満ち欠けを繰り返す不思議に大昔の人も心を奪われていたのかも知れない。それとも、畏敬の気持ちで見えていただろうか。かぐや姫が月に帰り、そして、ウサギは餅つき……月を愛でる気持ちを私たちは受け継いでいる。



10月の文化財センターは、市民ギャラリーで松阪市美術展覧会が2期に分けて開催されます。市民の皆さんの力作が並びます。はにわ館では、船形埴輪を中心とした常設展示とともに、特別展「水のまつり」を開催します。文化の秋をご堪能下さい。(所長)

文化財センター はにわ館 & ギャラリー 10月の催し物予定

10月の休館日は13日(火)、19日(月)です。

開館時間は9:00～17:00です。※10/10のみ灯りコンサート開催のため18:30まで開館します。

【はにわ館】 入館料100円(18歳以下無料) *入館は16:30まで

第1展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」

第2展示室 ■特別展「水のまつり～導水・湧水への祈り～」 10/3(土)～

第2展示室 ■ミュージアムトーク 10/3(土) 13:30～14:30

【ミニコンサート、講演会】 入場無料

はにわ館ロビー ■メイプルリーフがお届けする灯りコンサート2015 10/10(土) 17:30～18:30

第3G ■特別展講演会「水に祈る」 講師：穂積裕昌氏(齋宮歴史博物館) 11/3(火・祝) 13:30～15:00

【ギャラリー】 入場無料

第1,2,3G ■第56回松阪市美術展覧会

第1部(絵画、彫刻・工芸) 10/3(土)～11(日) *10日は19:00まで 最終日は15:00まで

第2部(写真、書道) 10/24(土)～11/1(日) *最終日は15:00まで

第2,3G ■草月流 玉置社中いけばな展 11/7(土)～8(日) *最終日は16:00まで



バーコード読み取り
(文化財センター情報)